

## 研修医通信 Vol.118 2022年6月研修

鈴鹿中央総合病院 研修医2年目 篠井 勇斗

市立四日市病院 阪井博哉

1ヶ月間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。院内では原田先生の下につかせていただきましたが、自分の希望に沿った形で病棟の管理などをさせていただいたため3年目からどのようにしたらいいかが分かり大変勉強になりました。その他鈴木先生と小野先生の下で診療所研修をさせていただきましたが、医学的な勉強のみならずその地域ではどのような生活を皆さんがしているかを知ることによって診療がより良いものになるということがよく分かりました。また訪問診療が病院に簡単に行けないような環境や状況にいる方たちが急変するのを未然に防いでいるのかと重要性的を感じました。最後になりますが、お世話になった先生方やその他医療関係者の皆様、周辺に住まわれている住民の皆様、親切にしてくださってありがとうございました。

4週間あった紀南病院での地域医療研修は、慣れない病院での病棟管理・診療所研修・在宅訪問・離島研修など、内容が多種多様で毎日が新しかったため本当に充実してあっという間でした。所属している病院を出て研修することの難しさ、へき地医療の特徴や行政的な側面での対策、在宅医療の実態と魅力などに、短い間ながら触れられたと感じています。また、オフ時間でも、紀南病院周辺のお店に先生方にお連れいただき楽しい時間を過ごさせていただきました。また個人的に、先生方におすすめていただいた温泉やホテルの見えるスポットなどを訪れ、地域の良さに触れられました。4週間、指導医の先生はじめとしご指導いただいた先生方・医療スタッフの方々のおかげで、所属病院での研修ではできない貴重な経験をさせていただきました。感謝申し上げます。

